

WCRP 日本委員会

2025 年ミャンマー地震 緊急支援募金のお願い

3月28日に発生したマグニチュード7.7の地震によって、ミャンマーは甚大な被害を被っています。3月31日現在、死者数は2千人を超え、負傷者は4千人と報告され、今後さらに増えるものと思われます。

特に、軍事政権発足から4年を経過し、厳しい状況に置かれているミャンマーの人びとに対する支援体制は構築されてはおらず、困難な状況に置かれています。

WCRP 日本委員会は、2021年9月から軍事クーデター後の混乱と暴力に苦しむ人々に対し、WCRP ミャンマー委員会を通じて支援を行ってきました。日本委員会からの支援によって、ミャンマー委員会は宗教コミュニティを通してミャンマー全土で貧困状況にある人々に食料、衛生用品、水などの生活必需品を配布しました。また暴力によって精神的なトラウマを抱える人々に社会心理的ケアを実施し、心身の健康を保つための事業も実施しました。約2年に渡ってこれらの事業が行われましたが、ミャンマー委員会は様々な宗教者が緊密に連携し合い、厳しい治安状況であっても、きめ細やかな支援活動がなされました。

この度の地震被害に対し、すぐにミャンマー委員会と日本委員会はオンラインで連絡を取り合い、情報を共有し合っております。ミャンマー委員会はすでに被災者のための食料配布と避難所運営の事業を開始し、また子供と女性の安全や特別な配慮を必要とされる方々に対する人道支援も実施する予定です。

日本委員会としましては、本年2月に「ミャンマーの平和構築に向けた諸宗教と国連/諸団体による円卓会議」を開催し、深刻な人道危機を報告するとともに、暴力の即時停止と緊急人道支援の必要性を国内外に訴えたばかりです。今後、WCRP の諸宗教ネットワークを最大限に活かして支援活動に取り組みたいと存じます。

そこで、被災された人々に対し継続した支援活動を実施するため、下記の通り緊急支援募金を呼びかけます。

記

【緊急勧募期間】2025年4月2日（水）～5月31日（土）

【支援実施地】ミャンマーをはじめとする被害が発生した国・地域

【支援事業内容】

1. 生活必需品、医療品等の支援物資の配布
2. 被災者救援活動支援
3. 被災者への精神的ケア
4. 避難所運営支援など
5. 復興支援

【支援パートナー】

- ・WCRP ミャンマー委員会などの WCRP 各国委員会及びアジア宗教者平和会議 (ACRP)
- ・WCRP ネットワークと連携した現地支援団体
- ・国連諸機関、NGO、FBO (信仰をベースとした支援団体) 等

【勧募送金先】

※ゆうちょ銀行 (金融機関コード: 9900) からの振込の場合

加入者名: (公財) WCRP 日本委員会 募金口

口座記号番号: 00190-5-633238

※ゆうちょ銀行以外からの振込の場合

ゆうちょ銀行 店名: 〇一九 (ゼロイチキュー店)

店番: 019 預金種目: 当座

口座番号: 0633238

口座名義:

(公財) WCRP 日本委員会 募金口

※この支援金の領収証は、送金時の振込金受取書をもって代えさせていただきます。別途、領収証が必要な場合は、その旨通信欄に明記いただくか WCRP 日本委員会までご連絡下さい。

※被害状況及び支援状況により、お預かりしたご寄付のすべてを活用できない場合、今後発生する災害や当会の実施する人道支援などの公益活動に活用させていただく場合があります。

【事業の報告】

本事業は、日本委員会ホームページ(www.wcrp.or.jp)や WCRP 会報等を通じて報告します。

以上